

〔 久良岐能舞台 〕

令和4年度業務計画及び収支予算

〔 株式会社シグマコミュニケーションズ 〕

- ※ 文中の事業欄において、
●：主催事業 ○：共催事業
を示します。
- ※ 文中の達成指標欄において、
□：定量的指標 ■：定性的指標
を示します。

1 施設の概要

施設名	久良岐能舞台
所在地	横浜市磯子区横浜市磯子区岡村八丁目 21－7
構造・規模	木造平屋建て
敷地・延床面積	施設延床面積 341.66 m ² 、管理区域面積 4,581 m ²
開館日	1987 年（昭和 62 年）10 月 6 日

2 指定管理者

法人名	株式会社シグマコミュニケーションズ
所在地	東京都港区芝 4-1-23 三田 NN ビル 3F
代表者	代表取締役社長 村上雅弘
設立年月日	昭和 61 年 4 月 1 日
指定期間	令和 4 年 4 月 1 日から令和 9 年 3 月 31 日まで
現指定管理者の 管理運営開始日	2006 年 9 月

3 指定管理に係る業務方針 指定管理業務実施にあたっての方針

（1）基本的な方針

久良岐能舞台は「能舞台」という性質から、あまり馴染みがなく、入りづらいイメージを持つ方が多くいらっしゃいます。古来より続く厳かで神聖な空気は保ちつつ、「敷居は下げずに、跨ぎやすく」という方針をもとに、多くの方に施設に興味を持っていただき、足を運んでいただけるよう管理運営を行ってまいります。“能楽等の伝統芸能の普及と振興”を図り、“市民の能楽等の活動支援を行う”ことが当施設の使命であると考え、今期の提案書に示したビジョン（中期的イメージ）を実現するため、これまでの運営経験とノウハウを活かし、次の 5 つの方針で久良岐能舞台の管理運営に取り組めます。

1. 初心者、経験者を含めた幅広い層を対象とした講座を引き続き推進し、能楽の愛好者育成、普及振興を図ります。

当館では、能楽講座、囃子講座、日本舞踊基礎教室等の伝統芸能普及のための講座を行っております。伝統芸能愛好者は減少傾向にありますが、今後も引き続き講座を実施し、能楽愛好者の増加を目指

します。

2. 子ども達が楽しめる鑑賞機会と伝統芸能を体験する機会を提供することで、次世代育成に取り組めます。

当館では、小学生を対象に狂言鑑賞教室を行っております。また、4歳からの能楽講座も実施することで、若いうちから伝統芸能に触れることで、とっつきにくいイメージをなくし、伝統芸能の面白さを感じていただくことで、次世代を担う若者への伝統芸能普及に努めます。

3. 久良岐能舞台のある地域自治会、社会福祉協議会及び利用者団体等と協働して久良岐まつりを継続して開催し、施設がより一層市民の共有財として愛されるようにします。

当館では、自治会や利用者団体等と協働し、久良岐能舞台の庭園を活用して「久良岐まつり」を行っております。より多くの市民に来館いただくことで、久良岐能舞台を身近に感じていただくことを目指し、地域の活性化にも貢献できるよう努めます。

4. 庭園を含む施設の適切な保安全管理を行うとともに、魅力的な環境、美観の維持に努めます。

当館は、自然環境に恵まれた美しい庭園があることも魅力の一つとなっております。美観を維持するとともに、安全管理に努めます。

5. 能楽以外の文化活動についても支援を行い、様々な市民が施設に訪れ、当施設が地域の文化的コモンズとなるよう努めます。

能楽をはじめとした伝統芸能に関するご利用を優先はしますが、それ以外での利用についても、市民の文化活動を促進するために、ご利用内容を伺ったうえで、貸し出しを行い、より多くの市民から愛される施設を目指します。

(2) 令和4年度の業務の方針

ア 全体について

新型コロナウイルスの感染者数が減少してきて、少しずつ規制が解除されてきておりますが、変異株が出てきて、今後また感染者が増えてくる可能性もあります。私たちは市民の文化活動を阻害しないためにも、安心してご利用できる環境をつくり、感染症対策を行いながら管理運営を行ってまいります。具体的には、公演実施時の感染対策の徹底、施設内部の経済的かつ効率的な除菌・消毒対策、感染症を前提とした新しい視点からの文化事業企画などを行ってまいります。

イ 使命1 文化芸術活動をはじめとする市民の活動の場になる

能楽等をはじめとした伝統芸能に関する活動はもちろん、瞑想や撮影利用等、様々な市民の活動の受け皿となることを目指します。

ウ 使命2 文化・芸術の鑑賞の機会を提供する

上質で発信力のある事業を低廉な参加料金で開催し、文化・芸術の鑑賞の機会の増加に寄与します。

エ 使命3 次世代を担う人材を育む

小学生を対象とした「狂言鑑賞教室」の実施、「4歳からの能楽講座」を行い、伝統芸能に触れてもらうことで、次世代を担う人材の育成に取り組めます。

オ 使命4 地域のにぎわいを創出する

地域自治会や利用者団体等と協働で行っている「久良岐まつり」を実施し、地域のにぎわいづくりに貢献します。

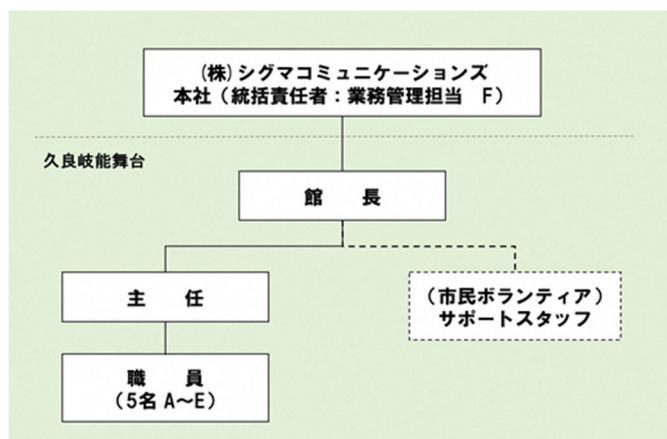
カ 使命5 利用者の視点に立ち、持続可能性を高める施設運営を行う

施設・庭園の美観を維持し、快適に利用できる環境をつくり、知名度向上のための広報活動に力を入れます。また、利用者の方々へのアンケートやヒアリング等を通じてご意見を集め、施設運営に反映させます。

キ 使命6 新型コロナウイルス感染症の影響を想定し、施設運営を継続する

新型コロナウイルス感染症拡大防止対策を徹底し、お客様が安心してご利用いただける環境をつくったうえで、コロナ前と同等とはいかないものの、少しずつ利用者・来館者が増加するよう施設運営を行います。

4 運営組織の構造、人員配置



人員配置については、現場運営に最適な組織構造とし、基本的に全ての業務を現場で管理いたしますが、最終的な意思決定は本社統括責任者にて実施します。現場のスタッフについては統括管理責任者である館長を中心に、計7名のスタッフを配置します。また、事業や庭園清掃を行うボランティアスタッフの協力も得て、管理運営を行ってまいります。

職名・職位等	人数	必要な職能・職務内容等
館長	1名	能楽等の伝統芸能の世界と業務上で関係を築く。現場管理責任者。
主任	1名	能舞台運営に精通している。運営業務責任者。
職員 A・B・C	3名	施設管理・広報業務・事業運営担当者。
職員 D・E	2名	施設管理・事業運営担当者。
職員 F	1名	本社統括責任者。業務管理担当者。(非常勤)

5 令和4年度の業務の取組

(1) 文化事業

令和4年度は能楽講座・日本舞踊基礎教室等の講座受講生の増加を重点的に取組みます。具体的な取組内容や指標は、完了確認表に記載します。

(2) 集会や講演会利用への施設の提供

令和4年度は能楽等以外でのご利用のサポートも重点的に取組みます。具体的な取組内容や指標は、完了確認表に記載します。

(3) 施設運営

令和4年度は施設の知名度向上を重点的に取組みます。具体的な取組内容や指標は、完了確認表に記載します。

(4) 施設管理

令和4年度は施設内及び庭園の美観維持及び安全管理を重点的に取組みます。具体的な取組内容や指標は、完了確認表に記載します。

(5) 収支

令和4年度は施設利用料の増加及び自主事業講座参加者の増加を重点的に取組みます。具体的な取組内容や指標は、完了確認表に記載します。

(6) 各種計画書・報告書の作成及び業務評価

令和4年度は PDCA の確実な運用を重点的に取組みます。具体的な取組内容や指標は、完了確認表に記載します。

認表に記載します。

(7) その他

令和4年度は利用者の声に耳を傾け、施設運営に反映することを重点的に取組めます。具体的な取組内容や指標は、完了確認表に記載します。

6 使命の指標の達成状況と重点的取組事項

(1) 使命1 幅広い市民に能、狂言その他の古典芸能を広める

ア 定量指標 (★は提案者が提案した指標) (実績は各年度終了後に記載)

通番	項目	R 4 実績	R 5 達成 指標	R 5 実績	R 6 実績	R 7 実績	R 8 達成 指標	R 8 実績
1	磯子区・南区・港南区の属性別総人口比に対する年齢別の事業参加者の比率		0～14 歳：5% 15～64 歳： 45% 65歳 以上： 50%				0～14 歳：7% 15～64 歳： 48% 65歳 以上： 45%	
2	事業参加者数に対する初めて来館した人の数の割合		4割				5割	
3	自主事業の実施回数		年間8回				年間8回以上	
4	学校プログラムの実施校数(3校以上)		3校以上				3校以上	

イ 定性指標 (★は提案者が提案した指標) (実績は各年度終了後に記載)

通番	項目	達成指標と各年度の実績	
1	事業参加者、子どもたちや学校の声(アンケートやインタビュー調査)	R 4 実績	
		R 5 達成指標	実施 100%
		R 5 実績	
		R 6 実績	
		R 7 実績	
		R 8 達成指標	実施 100%
		R 8 実績	

2 ★	能公演、狂言等の 伝統芸能に関する 事業に加え、より 多くの市民に施設 に来館いただき、 施設そして古典芸 能にも興味を持っ てもらうよう、コ ンサート等の幅広 い事業を実施する	R 4 実績	
		R 5 達成指標	実施
		R 5 実績	
		R 6 実績	
		R 7 実績	
		R 8 達成指標	実施
		R 8 実績	

ウ 使命1を達成するために重点的に取り組む事項

能楽等の伝統芸能に触れたことのない方々に一度足を運んでいただき、二度三度と楽しみを求めて来館していただけるよう、様々な魅力的な伝統芸能の鑑賞等の機会を企画してまいります。

(2) 使命2 能楽等に携わる人材を育む

ア 定量指標（★は提案者が提案した指標）（実績は各年度終了後に記載）

通 番	項 目	R 4 実績	R 5 達成 指標	R 5 実績	R 6 実績	R 7 実績	R 8 達成 指標	R 8 実績
1	能楽等の技術を学ぶ講座や愛好者の交流ができる事業数		7 講座				7 講 座 以上	
2	事業参加者数に対する継続的な事業参加者の割合（アンケート集計）		7 割				8 割	
3	アンケート回収率		100%				100%	

イ 定性指標（★は提案者が提案した指標）（実績は各年度終了後に記載）

通 番	項 目	達成指標と各年度の実績	
1	近隣の能楽等を中 心とした文化団体 の状況把握	R 4 実績	
		R 5 達成指標	状況把握に努める
		R 5 実績	
		R 6 実績	

		R 7 実績	
		R 8 達成指標	状況把握に努める
		R 8 実績	
2 ★	利用団体と活動場所を探している方の懸け橋となるよう、利用団体のメンバー募集等の支援を行う	R 4 実績	
		R 5 達成指標	実施
		R 5 実績	
		R 6 実績	
		R 7 実績	
		R 8 達成指標	実施
		R 8 実績	

ウ 使命2を達成するために重点的に取り組む事項

久良岐能舞台においては伝統芸能の愛好者や鑑賞者の育成こそが最も大切な仕事であると考えています。古来より親しまれてきた芸能を 現代、そしてこの先の未来にも継承していくために、講座の実施や近隣小学校向けの伝統芸能に関する講座を実施し、愛好者の育成に力を入れてまいります。

(3) 使命3 能楽等をはじめとする市民の活動の場となる

ア 定量指標 (★は提案者が提案した指標) (実績は各年度終了後に記載)

通番	項目	R 4 実績	R 5 達成 指標	R 5 実績	R 6 実績	R 7 実績	R 8 達成 指標	R 8 実績
1	総来場者数		15,000 人				20,000 人	
2	貸館利用率		能舞台： 45% 和室： 29% 茶室： 9%				能舞台： 55% 和室： 38% 茶室： 15%	
3	貸館利用の相談・広報支援件数		10 件				15 件	

イ 定性指標 (★は提案者が提案した指標) (実績は各年度終了後に記載)

通番	項目	達成指標と各年度の実績	
1	利用者の状況についての現状把握	R 4 実績	
		R 5 達成指標	状況把握に努める

		R 5 実績	
		R 6 実績	
		R 7 実績	
		R 8 達成指標	状況把握に努める
		R 8 実績	
2 ★	幅広い利用目的でご利用いただけるということをアピールし、多くの市民にご利用いただける環境を提供	R 4 実績	
		R 5 達成指標	実施
		R 5 実績	
		R 6 実績	
		R 7 実績	
		R 8 達成指標	実施
		R 8 実績	

ウ 使命3を達成するために重点的に取り組む事項

能楽等、古典芸能での利用を優先としますが、その他の目的での利用についても、能舞台の利用ルールを遵守していただいたうえで貸し出しをいたします。門戸を広げることで、市民の様々な文化芸術活動の支援をいたします。SNS やチラシを使ってアピールし、貸館利用促進につなげます。また、活動の場所を探している方には積極的にお声がけし、市民の文化芸術活動の拠点となることを目指します。

(4) 使命4 文化芸術を媒介として地域の力を結びつける

ア 定量指標 (★は提案者が提案した指標) (実績は各年度終了後に記載)

通番	項目	R 4 実績	R 5 達成 指標	R 5 実績	R 6 実績	R 7 実績	R 8 達成 指標	R 8 実績
1	地域の施設・団体等と共催・連携して実施する事業数		1 件以上				2 件以上	
2	事業参加者数に対する磯子区・南区・港南区在住者の参加者数の割合 (アンケート集計)		30%				40%	
3	アンケート回収率		55%				60%	

イ 定性指標（★は提案者が提案した指標）（実績は各年度終了後に記載）

通番	項目	達成指標と各年度の実績	
1	地域の施設・団体等との連携状況のレポート	R 4 実績	
		R 5 達成指標	実施
		R 5 実績	
		R 6 実績	
		R 7 実績	
		R 8 達成指標	実施
		R 8 実績	
2	連携したことによる地域の声（インタビュー調査）	R 4 実績	
		R 5 達成指標	ヒアリング実施
		R 5 実績	
		R 6 実績	
		R 7 実績	
		R 8 達成指標	ヒアリング実施
		R 8 実績	
3★	地域の様々な団体や施設と連携し、事業の共催や、地域コミュニティの催しに積極的に参加することで、地域の文化芸術振興を推進	R 4 実績	
		R 5 達成指標	実施
		R 5 実績	
		R 6 実績	
		R 7 実績	
		R 8 達成指標	実施
		R 8 実績	

ウ 使命4を達成するために重点的に取り組む事項

地域の施設や団体と連携し、公共施設として地域活性化のための活動を推進してまいります。施設が地域コミュニティのベースとなり、文化芸術活動を活発に行える環境をつくることで、人材育成や地域イメージの向上に取り組めます。

（5） 使命5 持続可能性を高める施設運営を行う

ア 定量指標（★は提案者が提案した指標）（実績は各年度終了後に記載）

通番	項目	R 4 実績	R 5 達成 指標	R 5 実績	R 6 実績	R 7 実績	R 8 達成 指標	R 8 実績
----	----	-----------	-----------------	-----------	-----------	-----------	-----------------	-----------

1	施設の管理瑕疵に起因する事故件数		0				0	
2	法定点検等の実施率		100%				100%	
3	修繕費予算の執行率		90%以上				90%以上	
4	自主的な収入を得るための取組と目標額		25 万円以上				25 万円以上	

イ 定性指標（★は提案者が提案した指標）（実績は各年度終了後に記載）

通番	項目	達成指標と各年度の実績	
1	能舞台、能装束、庭園等の適切な保存・管理	R 4 実績	
		R 5 達成指標	実施
		R 5 実績	
		R 6 実績	
		R 7 実績	
		R 8 達成指標	実施
		R 8 実績	
2	施設の使いやすさや快適さについてのヒアリング（アンケートやインタビュー調査）	R 4 実績	
		R 5 達成指標	実施
		R 5 実績	
		R 6 実績	
		R 7 実績	
		R 8 達成指標	実施
		R 8 実績	
3	管理運営費推移の要因分析	R 4 実績	
		R 5 達成指標	毎月実施
		R 5 実績	
		R 6 実績	
		R 7 実績	
		R 8 達成指標	毎月実施
		R 8 実績	
★	事故が起こらないように予防措置を行い、小破修繕は	R 4 実績	
		R 5 達成指標	実施
		R 5 実績	

	自ら行い、経費削減・施設や設備の長寿命化を図る	R 6 実績	
		R 7 実績	
		R 8 達成指標	実施
		R 8 実績	

ウ 使命 3 を達成するために重点的に取り組む事項

歴史ある施設なので、老朽化に伴い、小破修繕等は度々発生しますが、日常点検や定期点検により、最小限にとどめ、安心・安全にご利用いただくとともに、魅力的な美しい環境を維持してまいります。また、安定的な運営を行うため、「無駄を省くが無理をしない」運営を目指します。

令和4年度 「久良岐能舞台」 収支予算書及び報告書

収入の部

(税込、単位：円)

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
指定管理料	25,343,000		25,343,000		25,343,000	横浜市より
利用料金収入	4,600,000		4,600,000		4,600,000	
自主事業収入	7,530,000		7,530,000		7,530,000	自主事業参加料、講座受講料、等
雑入	250,000	0	250,000	0	250,000	
印刷代	0		0		0	コピー代金
自動販売機手数料	0		0		0	自動販売機手数料
その他（物販収入・助成金）	250,000		250,000		250,000	物販売上、助成金等
収入合計	37,723,000	0	37,723,000	0	37,723,000	

支出の部

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
人件費	17,970,000	0	17,970,000	0	17,970,000	
給与・賃金	16,100,000		16,100,000		16,100,000	職員7名分
社会保険料	1,300,000		1,300,000		1,300,000	
通勤手当	540,000		540,000		540,000	
健康診断費	30,000		30,000		30,000	
勤労者福祉共済掛金	0		0		0	該当なし
退職給付引当金繰入額	0		0		0	該当なし
事務費	4,385,000	0	4,385,000	0	4,385,000	
旅費	230,000		230,000		230,000	
消耗品費	1,400,000		1,400,000		1,400,000	コピー用紙・事務用品・コピー機消耗品・等
会議賄い費	50,000		50,000		50,000	
印刷製本費	300,000		300,000		300,000	チラシ・チケット・パンフレット・封筒等印刷費
通信費	1,300,000		1,300,000		1,300,000	NTT・日本郵便・宅配便
使用料及び賃借料	5,000	0	5,000	0	5,000	
横浜市への支払分	5,000		5,000		5,000	物販目的外使用料、ドリンクコーナー目的外使用料
その他	0		0	0	0	
備品購入費	50,000		50,000	0	50,000	
図書購入費	10,000		10,000		10,000	参考図書
施設賠償責任保険	100,000		100,000		100,000	賠償責任保険、ボランティア保険
職員等研修費	50,000		50,000		50,000	能楽研修
振込手数料	150,000		150,000		150,000	銀行振込手数料
リース料	160,000		160,000		160,000	コピー機・AED
手数料	350,000		350,000		350,000	広告宣伝費
地域協力費	230,000		230,000		230,000	自治会費、地域行事参加費等
事業費	8,230,000	0	8,230,000	0	8,230,000	
自主事業費	8,230,000		8,230,000		8,230,000	
管理費	3,160,000	0	3,160,000	0	3,160,000	
光熱水費	1,550,000	0	1,550,000	0	1,550,000	
電気料金	1,500,000		1,500,000		1,500,000	
ガス料金	0		0	0	0	
水道料金	50,000		50,000		50,000	
清掃費	230,000		230,000		230,000	庭園清掃用具購入費、専門清掃委託費
修繕費	600,000		600,000		600,000	各種小規模修繕費
機械警備費	450,000		450,000		450,000	警備会社委託費
設備保全費	330,000	0	330,000	0	330,000	
空調衛生設備保守	300,000		300,000		300,000	設備保守会社委託費
消防設備保守	0		0		0	同上
電気設備保守	0		0		0	同上・館内蛍光灯・舞台照明ランプ・舞台用フィルター等
害虫駆除清掃保守	30,000		30,000		30,000	
駐車場設備保全費	0		0		0	
その他保全費	0		0		0	
共益費	0		0		0	
公租公課	2,300,000	0	2,300,000	0	2,300,000	
事業所税	250,000		250,000		250,000	
消費税	1,900,000		1,900,000		1,900,000	
印紙税	0		0	0	0	
その他（ ）	150,000		150,000		150,000	ゴミゼロ回収
事務経費（計算根拠を説明欄に記載）	1,678,000	0	1,678,000	0	1,678,000	
本部分	1,678,000		1,678,000		1,678,000	一般管理費配賦額
当該施設分			0		0	
支出合計	37,723,000	0	37,723,000	0	37,723,000	
差引	0	0	0	0	0	